

令和元年度 第30回関東高等学校バスケットボール新人大会

令和2年2月8日(土) 女子 2回戦 緑が丘スポーツ公園体育館 Cコート 第6試合

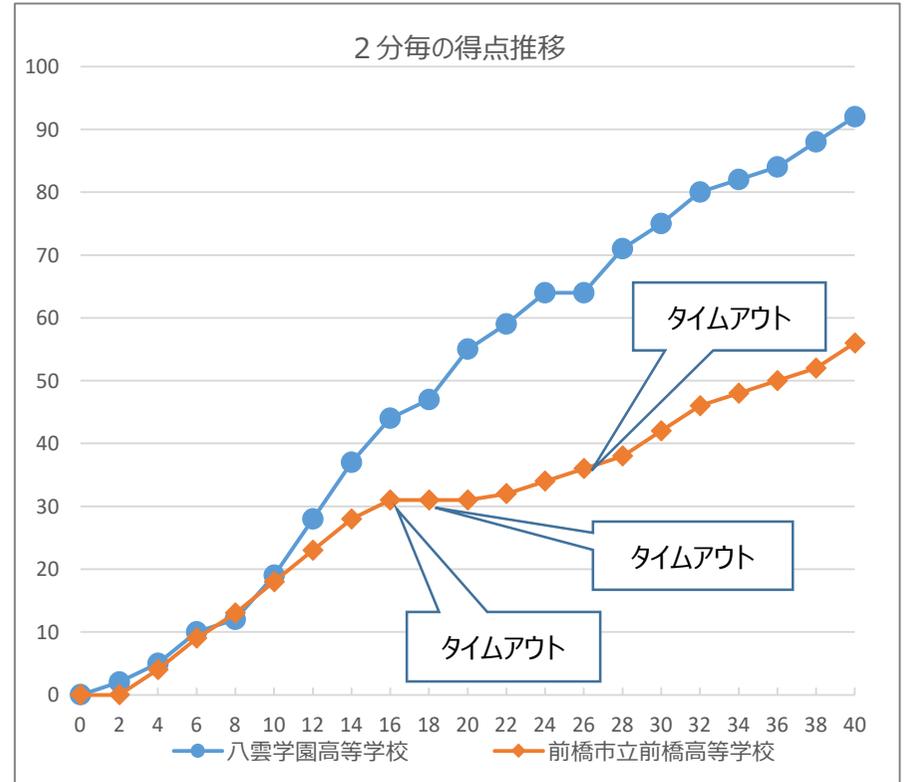
チームA		19	1st	18			チームB
八雲学園高等学校 (東京都)	92	36	2nd	13	56	前橋市立前橋高等学校 (群馬県)	
		20	3rd	11			
		17	4th	14			
			OT				

Aチーム： 八雲学園高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	粟谷 真帆	33	0	0	14	21	5	9	3	6	9	15
2	*	5	久米田 琉菜	19	0	1	9	17	1	2	2	10	5	15
3	*	6	岡田 空	15	1	2	6	15	0	0	1	0	2	2
4	*	7	宮下 愛弥	14	3	9	2	7	1	2	2	0	6	6
5	*	8	吉塚 ゆい	5	1	1	1	2	0	0	1	0	4	4
6		9	榑原 沙織	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7		10	清水 乃梨花	2	0	0	1	2	0	0	1	0	2	2
8		11	安塚 千遥	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
9		12	梶山 沙季	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		13	蓑輪 唯奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		14	原 智花	2	0	0	1	1	0	0	0	2	2	4
12		15	三浦 向日葵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13		16	崔 杏莉											
14														
15														
HC/TEAM			高木優子											0
合計				92	5	13	35	67	7	13	10	18	30	48

Bチーム： 前橋市立前橋高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	山藤 未由	4	0	2	2	6	0	0	1	0	0	0
2	*	5	中島 里菜	5	0	5	2	11	1	2	1	0	1	1
3	*	6	松井 花凜	10	1	1	3	10	1	2	3	3	2	5
4	*	7	萩原 さや	16	1	1	5	11	3	3	3	4	7	11
5	*	8	関口 もえ	10	0	4	5	11	0	2	4	3	3	6
6	*	9	竹田 優菜	7	1	2	2	4	0	0	1	1	2	3
7		10	渡邊 日菜	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8		11	花岡 莉											
9		12	鈴木 夢穂	4	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
10		13	中島 夢生花	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		14	立石 栞菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12		15	井出 陽音	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
13		16	大久保 飛鳥	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
14		17	水越 あすか	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
15		18	佐藤 愛心											
HC/TEAM			平田 剛久									0	1	1
合計				56	3	15	21	59	5	9	14	11	17	28



戦評

記者：渡辺 康弘 (山梨県高体連)

1Q：開始直後、八雲学園#4のゴール下のシュートが決まり、その後も#5のドライブや#7の3Pで得点を重ねる。対する市立前橋は、#6のミドルシュート、#7の3Pで応戦する。1Q終了間際、八雲学園#8の3Pが決まり、1Q終了かと思われたが、市立前橋#6の放った3Pがブザービーターで決まる。19-18八雲学園リードで終える。  
 2Q：八雲学園は1Qに引き続き、#4のインサイドプレイや#7のインターセプトからのシュートで着実に加点し、リードを広げる。一方、市立前橋は果敢にゴールへ向かい、得点しようとするも、八雲学園の高さのあるディフェンスに苦戦し、なかなか得点を奪うことができない。55-31八雲学園リードで終える。  
 3Q：追いつきたい市立前橋は、ハードなディフェンスでミス誘おうとするも、八雲学園#6や#5がそれを躲しながら得点していく。市立前橋は高さのある八雲学園のディフェンスに対し、素早いパス回しとカッティングで得点し、食らいつく。75-42八雲学園リードで終える。  
 4Q：市立前橋はオールコートマンツーマンディフェンスでのプレッシャーから、#8の素早いドライブで加点し、最後までひたむきな姿勢をみせる。八雲学園はベンチメンバーも出場し、層の厚さをみせ、92-56で準決勝に駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
大川 尚 (千葉県)	慶野 芽以 (栃木県)	荻野 健 (山梨県)